

# 2017年度第1四半期 決算ハイライト

2017年8月1日

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。

かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提(仮定)を使用しています。これらの記述ないし前提(仮定)は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。

そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

#### <本資料における計数の定義>

連結	: 三菱UFJフィナンシャル・グループ(連結)
2行合算	: 三菱東京UFJ銀行(単体)と三菱UFJ信託銀行(単体)の単純合算

# 目次

• 損益サマリー	3
• 親会社株主純利益の概要	4
• B/Sサマリー	5
• 貸出金・預金	6
• 国内預貸金利回り	7
• 貸出資産の状況	8
• 保有有価証券の状況	9

# 損益サマリー

【連結】

## 業務純益

- 国内預貸金や債券利息等の資金利益が減少した一方、国債等債券関係損益の改善を主因に市場関連収益が増加し、業務粗利益は略横這い
- 営業費は海外の経費増加に加え、為替影響もあり増加
- 業務純益は51億円減少の3,490億円

## 与信関係費用総額\*1

- 2行合算で戻入益を計上、連結でも費用減少

## 株式等関係損益

- 政策保有株式の売却進捗による株式等売却損益の増加に加え、株式等償却の減少もあり増加

## 持分法による投資損益

- モルガン・スタンレーの業績伸長を主因に増加

## 親会社株主四半期純利益\*2

- 以上の結果、1,001億円増益の2,890億円

〈連結P/L〉

(単位:億円)

	16年1Q	17年1Q	増減	
1 業務粗利益(信託勘定償却前)	9,976	10,043	66	
2 資金利益	5,020	4,625	▲ 395	
3 信託報酬+役務取引等利益	3,279	3,276	▲ 3	
4 特定取引利益+その他業務利益	1,675	2,141	465	
5 うち国債等債券関係損益	724	912	187	
6 営業費(▲)	6,433	6,552	118	
7 業務純益	3,542	3,490	▲ 51	
8 与信関係費用総額	▲ 555	▲ 200	354	
9 株式等関係損益	17	242	225	
10 株式等売却損益	181	276	95	
11 株式等償却	▲ 164	▲ 33	130	
12 持分法による投資損益	611	680	69	
13 その他の臨時損益	▲ 207	▲ 238	▲ 30	
14 経常利益	3,408	3,974	566	
15 特別損益	▲ 549	▲ 209	339	
16 法人税等合計	▲ 607	▲ 623	▲ 16	
17 親会社株主四半期純利益	1,889	2,890	1,001	
18 1株当たり利益(円)	13.77	21.59	7.82	
(ご参考)	16年1Q	17年1Q	増減	17年度目標
19 ROE*3	6.06%	9.00%	2.94%	8%台後半
20 経費率	64.4%	65.2%	0.7%	60%程度

\*1 与信関係費用(信託勘定)+一般貸倒引当金繰入額+与信関係費用(臨時損益)+貸倒引当金戻入益+偶発損失引当金戻入益(与信関連)+償却債権取立益

\*2 親会社株主に帰属する四半期純利益

\*3 
$$\frac{\text{親会社株主四半期純利益} \times 4}{\{(\text{期首株主資本合計} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} + \text{期末為替換算調整勘定})\}} \times 100$$

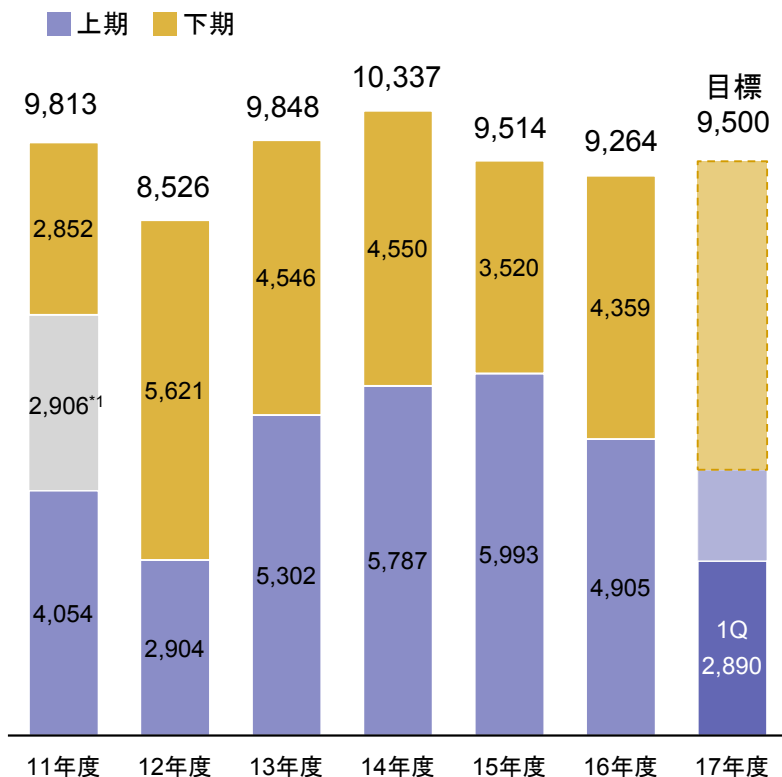
# 親会社株主純利益の概要

【連結】

- 親会社株主四半期純利益は2,890億円、通期業績目標に対する進捗率は30.4%

## 親会社株主純利益の推移

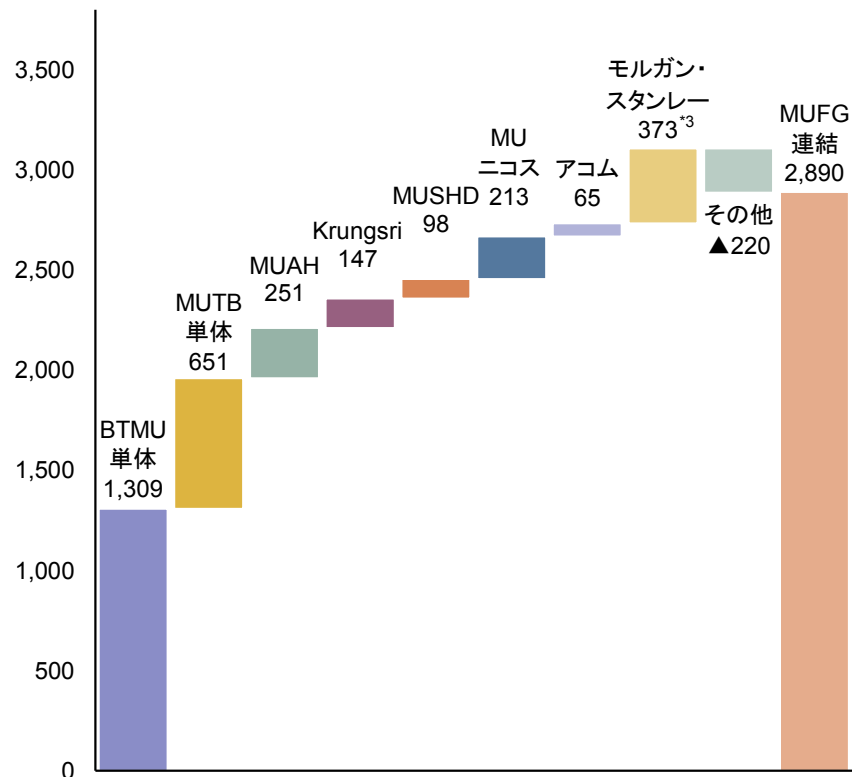
(億円)



\*1 モルガン・スタンレーの持分法適用関連会社化に伴う負ののれん

## 親会社株主四半期純利益内訳\*2

(億円)



\*2 持分比率勘案後の実績

\*3 持分変動損失▲195億円を含む

## 貸出金(銀行勘定+信託勘定)

- 国内法人貸出および政府等向け貸出の減少を主因に減少

## 有価証券

- 外国債券が増加した一方、国債が減少し17年3月末比減少

## 預金

- 個人預金および海外預金の増加により増加

## 開示債権

- 開示債権残高の減少により、開示債権比率は低下

## その他有価証券評価益

- 国債の評価益が減少も、国内株式の評価益の増加を主因に増加

### 〈連結B/S〉

(単位:億円)

	17年6月末	17年3月末比
1 資産の部合計	3,042,216	9,242
2 貸出金(銀行勘定+信託勘定)	1,087,104	▲4,990
3 貸出金(銀行勘定)	1,084,773	▲5,278
4 うち住宅ローン <sup>*1</sup>	156,174	▲1,028
5 うち国内法人貸出 <sup>*1*2</sup>	439,298	▲3,676
6 うち海外貸出 <sup>*3</sup>	435,815	1,628
7 有価証券(銀行勘定)	593,017	▲1,371
8 うち国内株式	62,288	2,479
9 うち国債	221,146	▲29,968
10 うち外国債券	215,880	24,582
11 負債の部合計	2,874,998	8,608
12 預金	1,715,059	7,756
13 うち個人預金(国内店)	743,440	12,507
14 純資産の部合計	167,217	633
15 金融再生法開示債権 <sup>*1</sup>	11,295	▲436
16 開示債権比率 <sup>*1</sup>	1.07%	▲0.03%
17 その他有価証券評価損益	33,537	2,146

<sup>\*1</sup> 2行合算+信託勘定 <sup>\*2</sup> 政府等向け貸出除き

<sup>\*3</sup> 海外支店+MUAH+Krungsri+BTMU(中国)+BTMU(マレーシア)+MUFGバンク(ヨーロッパ)

# 貸出金・預金

【連結】

貸出金残高\*1 108.7兆円  
(17年3月末比▲0.4兆円)

## <17年3月末比増減の主要因>

- 住宅ローン ▲0.1兆円
- 国内法人貸出\*2 ▲0.3兆円  
(除く為替影響) (▲0.3兆円)
- 政府等向け貸出 ▲0.2兆円
- 海外貸出\*3 +0.1兆円  
(除く為替影響) (+0.2兆円)

\*1 銀行勘定+信託勘定 \*2 政府等向け貸出を除く、外貨建貸出を含む

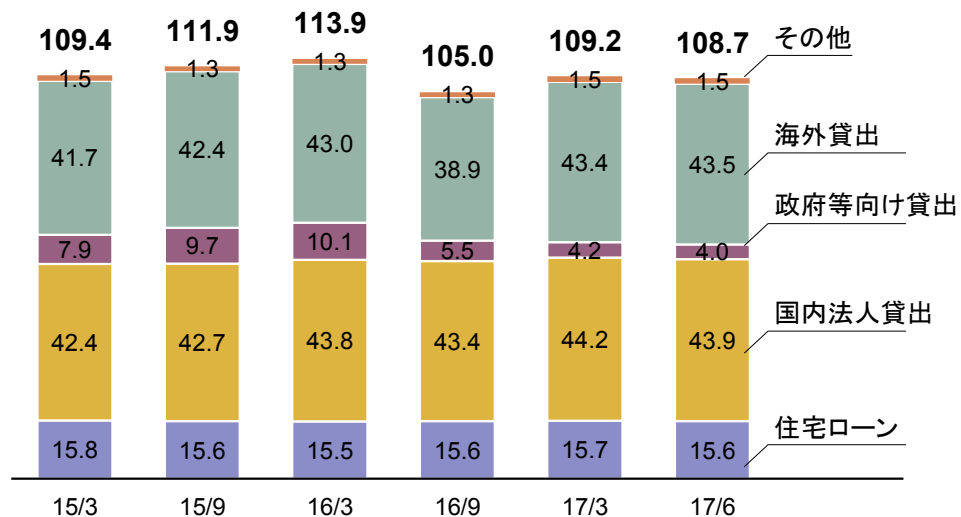
\*3 海外支店+MUAH+Krungsri+BTMU(中国)+BTMU(マレーシア)  
+MUFG/バンク(ヨーロッパ)

預金残高 171.5兆円  
(17年3月末比+0.7兆円)

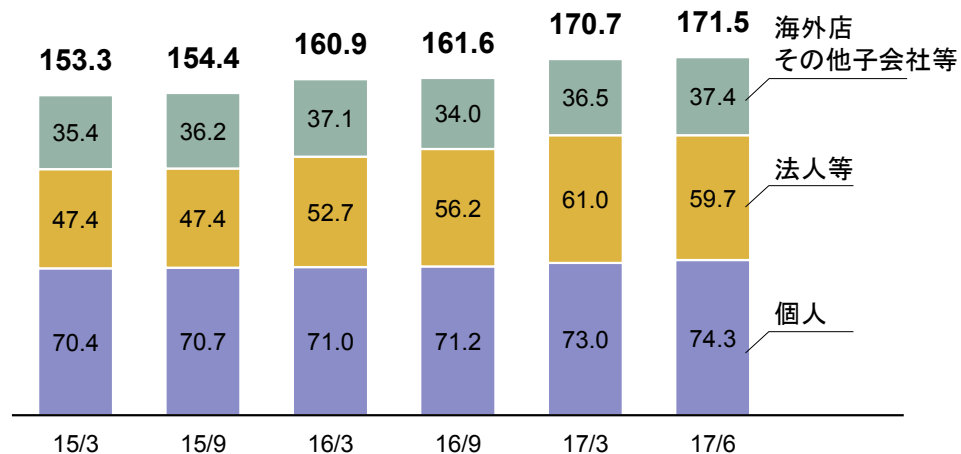
## <17年3月末比増減の主要因>

- 個人預金 +1.2兆円
- 法人等預金 ▲1.3兆円
- 海外店その他 +0.8兆円  
(除く為替影響) (+1.0兆円)

(兆円) 【貸出金(末残)】



(兆円) 【預金(末残)】

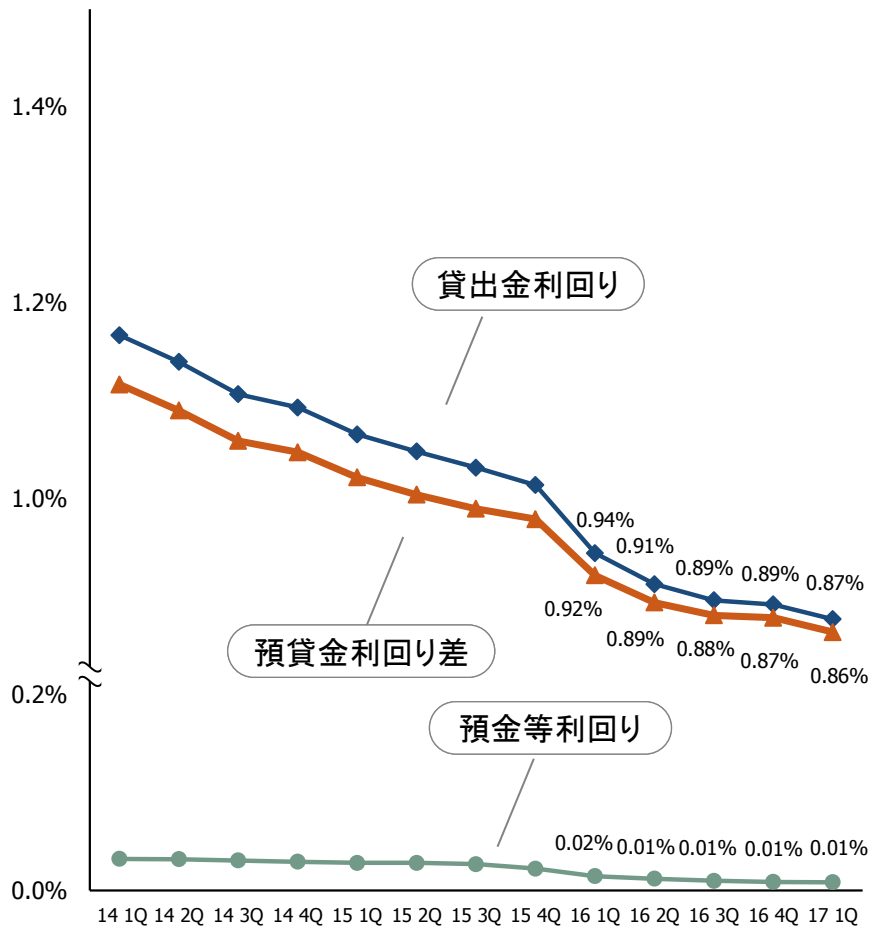


# 国内預貸金利回り

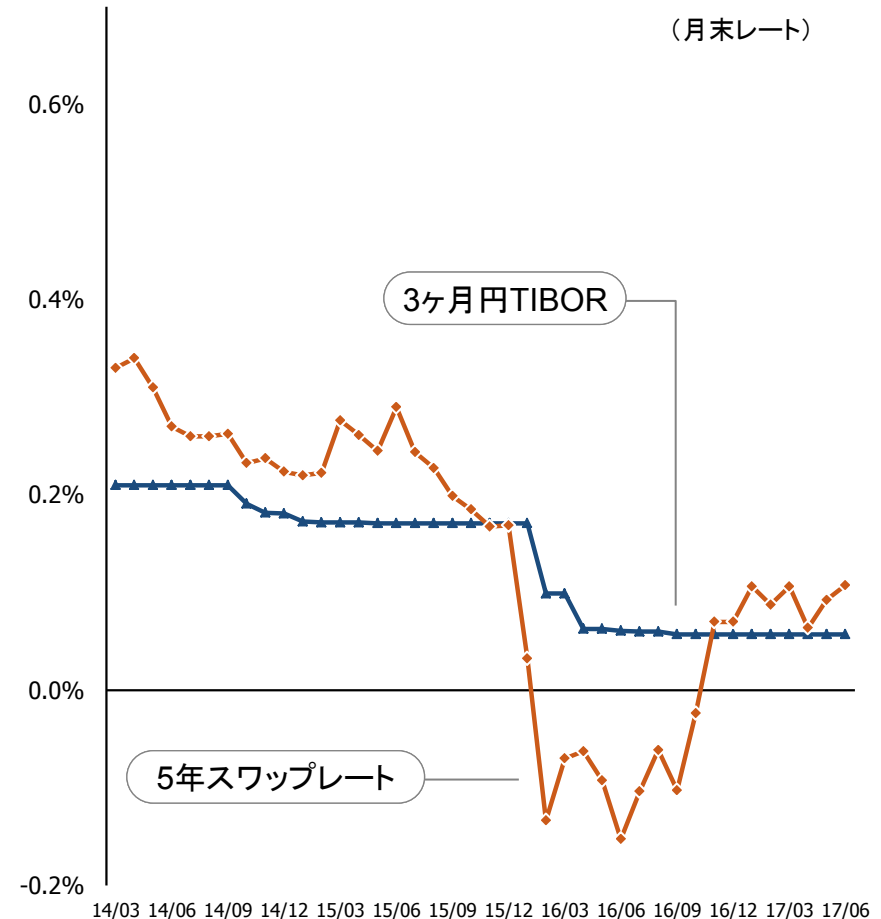
【2行合算】

- 17年度1Qの国内預貸金利回り差(政府等向け貸出除き)は、低金利環境が継続するなか、貸出金利回りの低下により、16年度4Q比0.01%縮小

国内預貸金利回りの推移(政府等向け貸出除き)



(ご参考)市場金利の推移



(出典: Bloomberg)



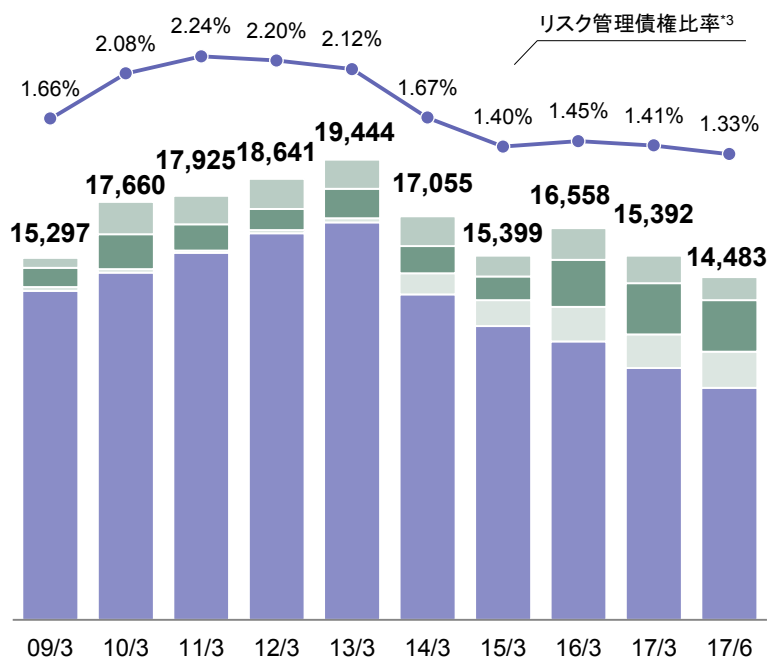
# 貸出資産の状況

【連結】

- リスク管理債権比率は17年3月末比0.07%低下し1.33%
- 与信関係費用総額は200億円の費用計上（2行合算は134億円の戻入益計上）

## リスク管理債権合計\*1

(億円)



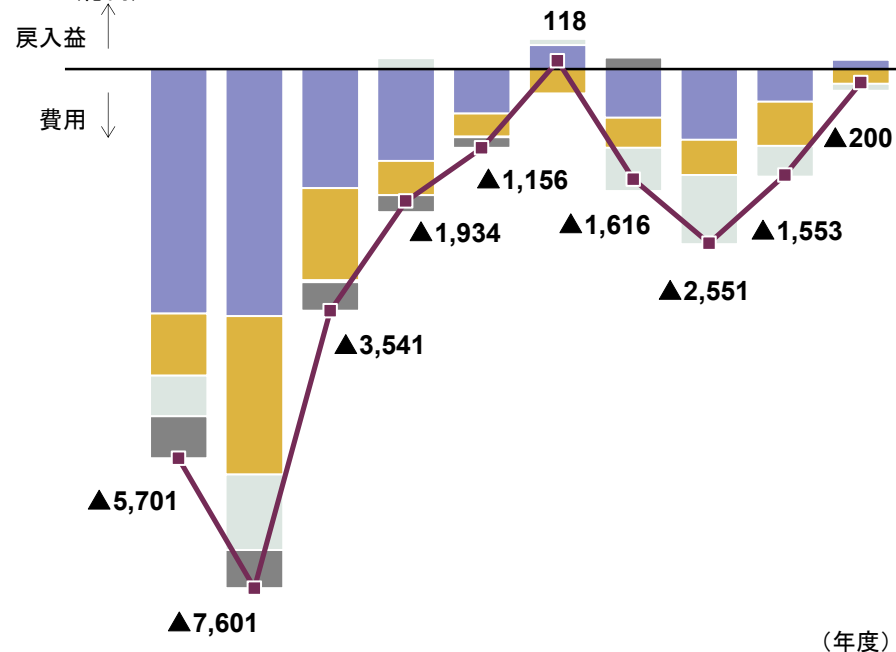
[内訳]

	09/3	10/3	11/3	12/3	13/3	14/3	15/3	16/3	17/3	17/6
EMEA <sup>*2</sup>	426	1,363	1,212	1,272	1,220	1,263	882	1,339	1,160	972
米州 <sup>*2</sup>	812	1,473	1,103	892	1,250	1,149	1,007	1,994	2,160	2,175
アジア	154	144	94	144	170	890	1,088	1,453	1,423	1,536
国内	13,905	14,679	15,515	16,332	16,803	13,752	12,420	11,771	10,647	9,799

\*1 銀行法に基づくリスク管理債権、地域は債務者の所在地による区分  
 \*2 EMEA(欧州、中近東他)、米州の12/3期以前は、その他、アメリカとして開示した計数を表示  
 \*3 リスク管理債権合計÷貸出金残高(銀行勘定、未残)

## 与信関係費用総額

(億円)



[内訳]

	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17(1Q)
2行合算	▲3,578	▲3,616	▲1,742	▲1,345	▲653	351	▲711	▲1,037	▲479	134
CF <sup>*4</sup>	▲910	▲2,322	▲1,350	▲501	▲337	▲357	▲441	▲516	▲645	▲214
海外 <sup>*5</sup>	▲597	▲1,106	▲27	161	▲8	92	▲632	▲1,008	▲450	▲107
その他 <sup>*6</sup>	▲615	▲557	▲421	▲249	▲156	32	169	10	21	▲12

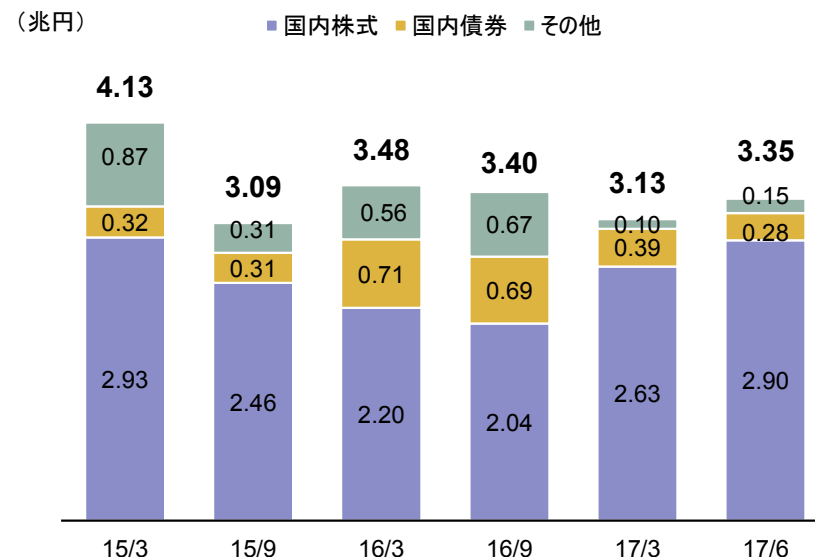
\*4 MUニコスとアコムとの連結ベース合算 \*5 BTMU、MUTB海外連結子会社の合算  
 \*6 その他子会社および連結調整等

## その他有価証券(時価あり)の内訳

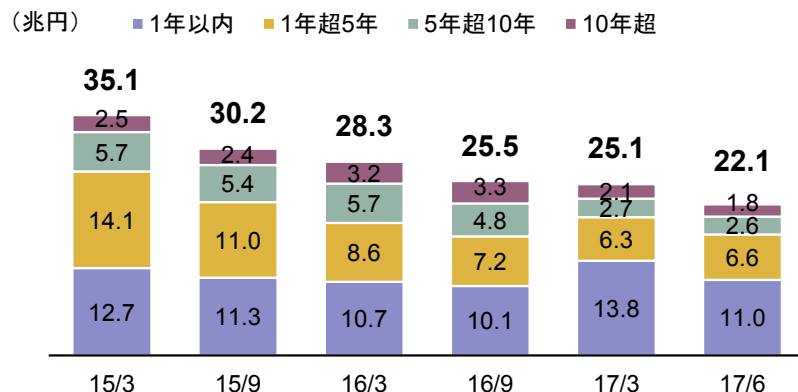
(億円)

	17年6月末残高		評価損益	
		17/3末比		17/3末比
1 合計	546,353	▲1,778	33,537	2,146
2 国内株式	54,014	2,368	29,044	2,692
3 国内債券	248,224	▲28,663	2,896	▲1,094
4   国債	210,137	▲29,968	2,486	▲1,024
5   その他	244,113	24,517	1,596	549
6 外国株式	1,871	43	538	39
7 外国債券	203,994	24,821	101	186
8 その他	38,248	▲347	956	322

## その他有価証券評価損益の推移

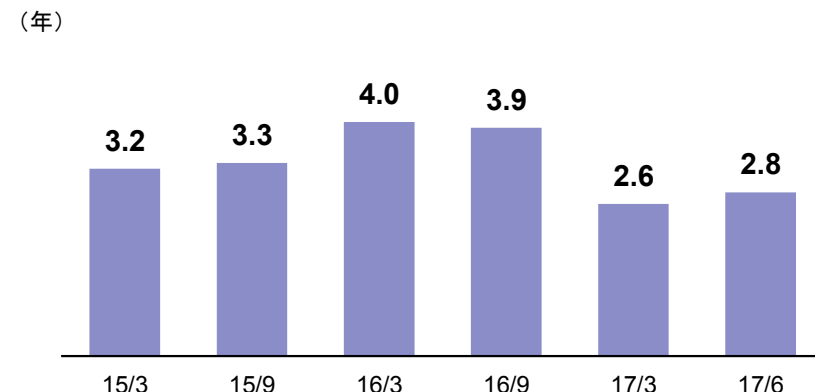


## 国債の残存期間別残高(2行合算)\*1



\*1 その他有価証券および満期保有目的の国債

## デュレーション(国債のみ・2行合算)\*2



\*2 その他有価証券